

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	高悪性度髄膜種の病態解明と新規治療戦略の開発へ向けた体制の構築	
1. 研究の目的と方法	高悪性度髄膜腫に関して、現在の治療成績に関与する因子、さらに手術中に採取された検体を使用した脳腫瘍ゲノムの網羅的な解析などを通して、より良好な治療成績を達成するために有効な治療法を検討したり、高悪性度髄膜腫の発生や治療に対する反応性にどのような遺伝子が関わっているか解析することが目的です。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2032年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	2001年1月1日以降に附属病院・葛飾医療センター・第三・柏病院手術を受けたことのある髄膜腫の患者さんが本研究の対象となります。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血液、手術で摘出した標本（通常の検査で余った標本を使用）
	(2) 試料の取得の方法	【1】通常検査の採血時の余った血液をいただきます。 【2】手術の時に切除し、通常は廃棄する予定の組織の一部をいただきます。
	(3) 情報の種類	検査結果（血液検査、画像検査）
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって保管・管理します。	
	(1) 研究責任者または研究代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座
		氏名 田中俊英
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 大宅宗一	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	当施設で採取した標本を埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科へ提供します。使用する検体とデータは完全に匿名化し、個人が特定されないよう個人情報に関しては厳重に管理いたします。	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座 研究責任者：准教授 田中 俊英（たなか としひで） 電話番号：附属病院；03-3433-1111（内線 3461） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00	

	機関名：埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科学講座 研究責任者：教授 大宅 宗一（おおや そういち） 電話番号：049-228-3671（直通） 対応時間：平日 10：00 ～ 15：00
--	---

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。